



イラク復興支援群活動報告

18.6.22

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

7579-7777-
DPAに2018/6/22
2018/6/22
NMDのへい/2018/6/22
17002322

全 朝 (18年6月22日)

◎ サマーワ主力

○ 人員・武器・装具異状なし

○ 整備態勢：■■■■

○ 人道復興支援関連

◆ 医療

一 外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・ 学校の改修：

一 2カ所(サマーワ、ルメイサ)での役務作業

・ 道路の改修：

一 3カ所(サマーワ×3)での役務作業

・ PHCの改修：

一 3カ所(サマーワ×3)での役務作業

・ 給水関連施設の改修：

一 7カ所(サマーワ×2、ヒドル、ワルカ×2、ルメイサ×2、ルメイサ～サマーワ間)での役務作業

・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：

一 2カ所(サマーワ、ヒドル)での役務作業

全 朝 (18年6月22日)

○ 撤収業務関連

・ 本日の活動

一 後送物品のコンテナ詰め

別紙「後送物品のコンテナ詰め」

○ 宿営地関連施設の整備

・ 宿営地散水

・ ゴミ回収

・ 尿尿汲み取り

・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス

・ コンテナ整理

・ 環境維持作業

・ コンテナスキャナー点検・整備

○ 6月22日現在の雇用人員

計457名(累計：478,445名)※ 細部別表「雇用者」参照

○ その他(特記事項)

・ サマーワ道路・橋梁建設計画プレッジ発表式を実施(宿営地)

別紙「サマーワ道路・橋梁建設計画プレッジ発表式」

・ 業支隊長が、バスラ訪問のためバスラに移動

・ 供与RO浄水機により給水車延べ22両に対し約344t(約76,444人分)が配水された。

6月22日まで計約78,576t(約17,461,333人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 報 (118年6月22日)

◎ クウェート(クウェート分遣班、後送業務隊)

- ・サマーフ広報要員受入
- ・本邦後送品後送準備
- ・キャンプバーズニアにおける業務調整
- ・TV会議
- ・弾薬輸送支援
- ・撤収関連業務
 - ーRSU主力受入準備
 - ー後送作業場等の整備

◎ バクダッドLO

- ・連絡調整及び情報収集
- ・情報会議参加

◎ バスラLO

- ・情報要求対応及び定例情報収集
- ・定例会議出席
- ・航空輸送調整
- ・業支隊長以下バスラ訪問対応

◎ スミッティLO

- ・情報要求対応等
- ・各種業務調整等
- ・各種ミーティング等

◎ クウェート大使館LO

- ・連絡調整及び情報収集

後送業務準備状況(サマーフ)

区分	計 画		実 績 (d)	進捗度		残数	備考
	総 数 (a)	当該日迄 (b)		総数比 (d/a)	計画比 (d/b)		
コンテナ詰 (弾薬除く、点数)	60,122	5,112	4,408 【3,328】	7.3%	86.2%	55,714	
後送	コンテナ	337	0 【0】	0%	0%	337	
	車両	203	0 【0】	0%	0%	203	

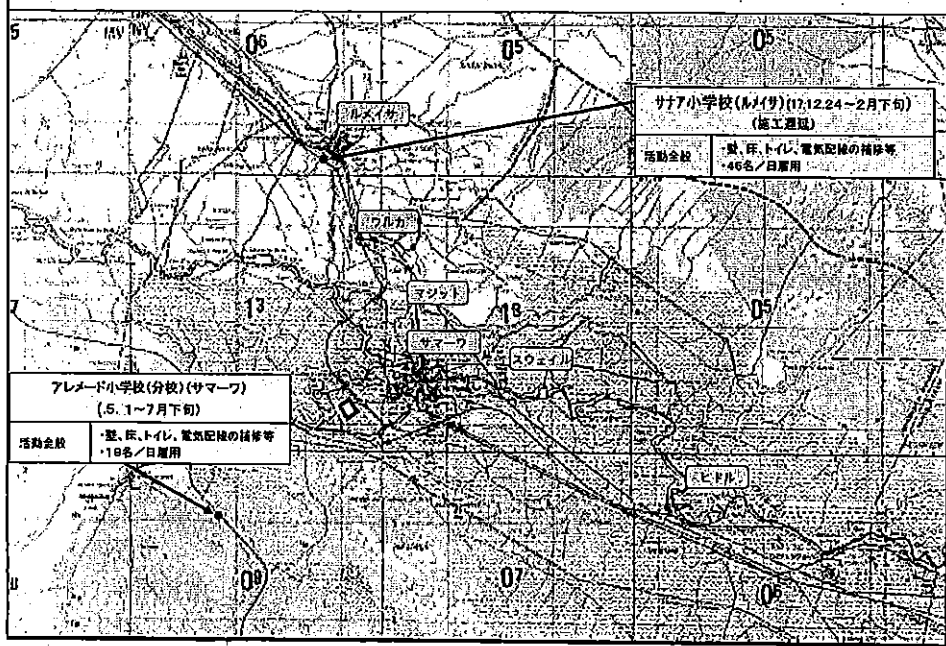
【 】内は、6月22日分の実績を示す。

雇用者 (1998年6月22日)

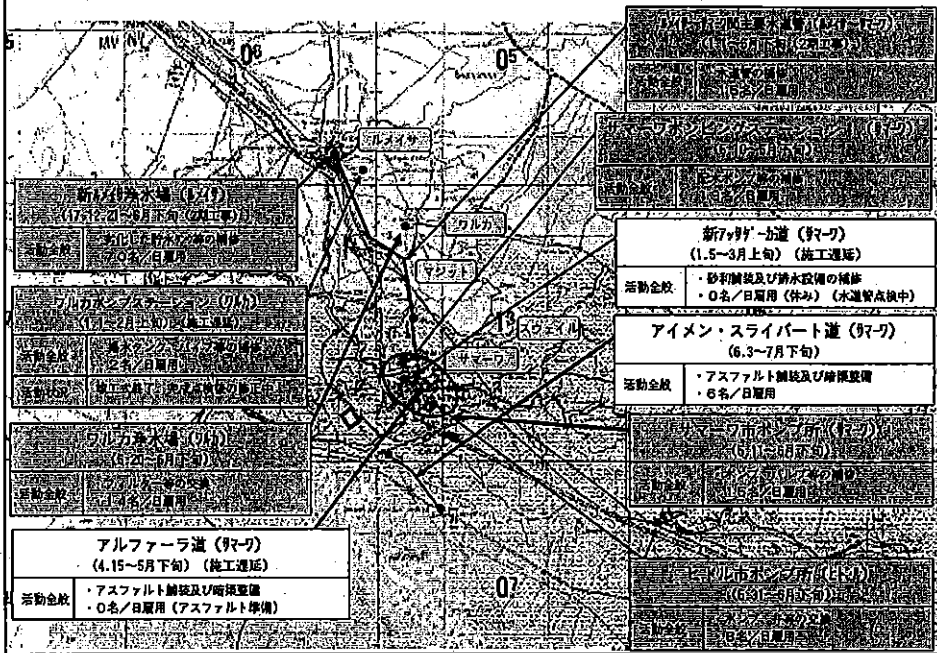
別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿营地外役務	医療	55	275	457
	学校修復	65		
	道路補修	6		
	青年・スポーツ・女性	12		
	給水関連	137		
宿营地内役務	通訳	64	182	
	整備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
	コンテナメンテナンス	5		

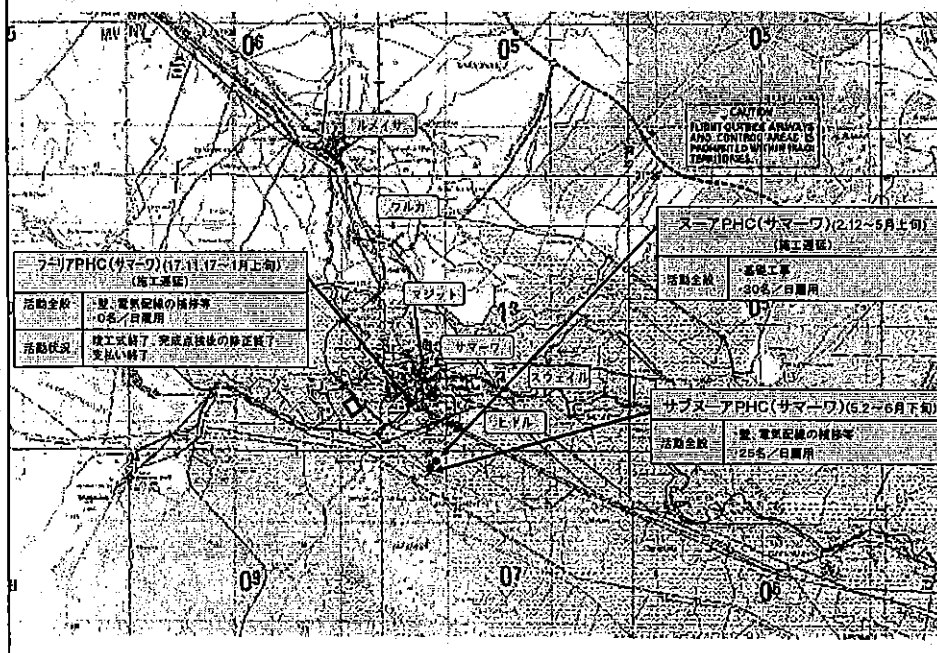
自給自足復興支援活動(補修等)の概要(1998年6月22日成果ノ学校)



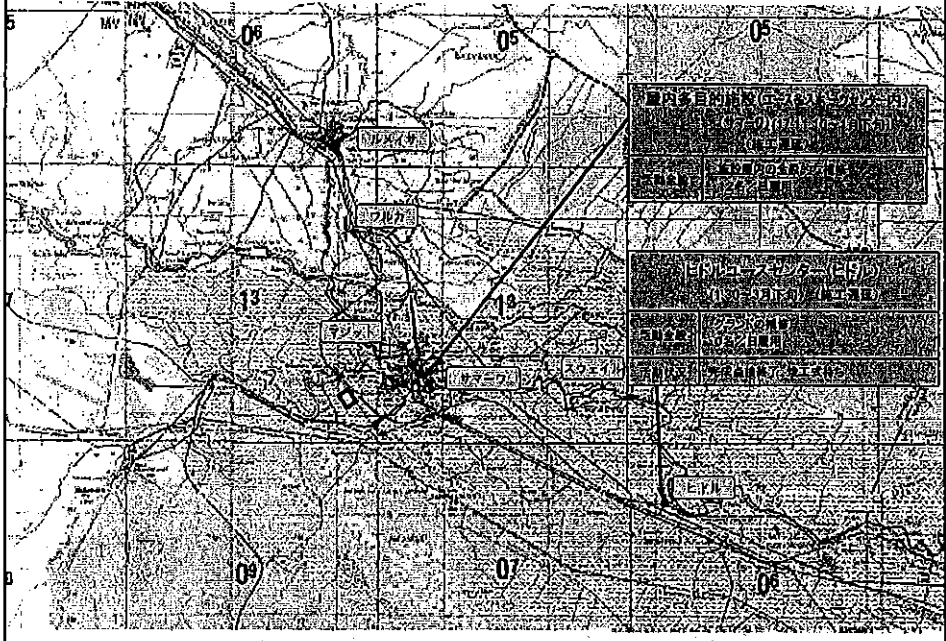
陸自入道復興支援活動(補修等)の概要(19年6月22日成果/消通給水明通作)



陸自入道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月22日成果/RHC等)



駐日人権復興支援活動(補修等)の概況(18年6月22日成果報告書(安部経団社・河津高志等))



上段:増人員数		人員現況																				下段:減人員数	
区分	所定人員	サマーフ		クウェート		バグダット		バスラ		サウジアラビア		カザル		国外		国内		(備考) 総員の交代及び 増減人員の交代					
		実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員	実員	増減人員						
10次支援隊	481	481	0	480	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	481	0	0	(SW-B A)				
10次支援隊 派遣隊	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0					
業務支援隊 8次要員	109	74	0	25	2	26	5	0	4	8	1	0	0	0	0	111	0	0	(SW) 6次減元見要員 (体員) W-B A) (SW-K94)				
派遣員総数	105	10	0	12	95	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	87					
合計	705	575	0	573	120	32	5	5	4	9	1	1	0	0	0	620	0	87					

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 25名 140分(10次隊TV電話合計:0名、FOMA合計:932名)

装備の現況 (車両等)

項 目	車 両																計			
	小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マ イ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ツ ト		重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
IQ	サマーワ	12	10	2	51	19	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	177
	シャイバ																			
	バスラ				1															1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	12	10	2	51	20	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	178
KW	キャンプVA	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
	キャンプアリフジャン																			
	計	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
総 計	14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216	

装備の現況 (武器)

項 目	武 器						
	拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
IQ	サマーワ						
	シャイバ						
	バスラ						
	タリル						
	バクダット						
	計						
KW	キャンプVA						
	キャンプアリフジャン						
	計						
総 計							

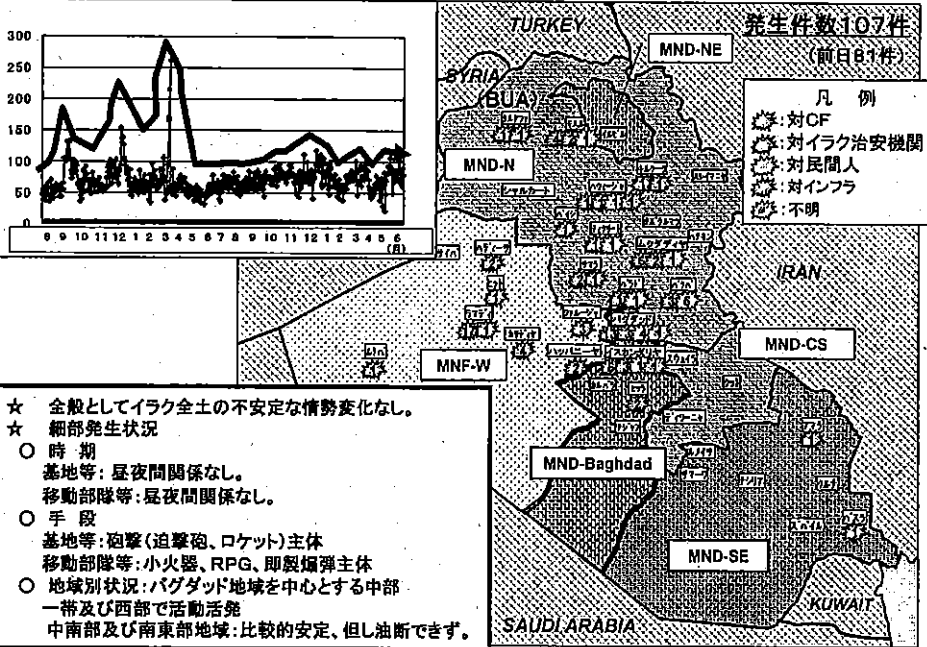
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	制御装置不良	
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	27	48	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×2 エンジン不調×1	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

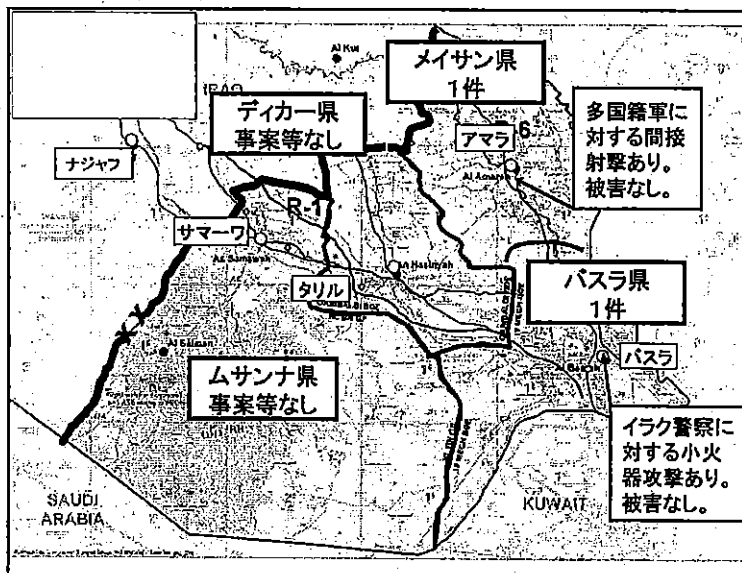
装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事案等の発生状況 (21日0700~22日0700)



事案等の発生状況 (21日0700~22日0700)



撤収に関わる情勢(サドル派民兵等) - 1

注意

【サドル派民兵の状況】

1 サマーワ市等におけるサドル派民兵の活動は、5月13日のイラク治安部隊との銃撃戦以降、ナジャフからの譴責もあり低調に推移していた。しかし、5月31日のアシュレン橋西方での簡易爆弾事案、6月4日の大規模デモ、6月18日のキャンプスミッティに対する間接射撃事案(犯行主体の可能性あり)を通じて、サドル派民兵過激派は徐々に活動を活発化させている可能性がある。

- 5月13日の銃撃戦に関するサドル派民兵過激派に対する処分は、不徹底なものであった。
- ザルガニ氏は、事案後もアル・グレイブ・モスクにおける礼拝に出席を続け、一定の影響力を保持し続けている模様
- サマーワのサドル派事務所的主流はナジャフの示す政治路線の方針に従っているが、サドル派民兵過激派は必ずしもナジャフの方針に忠実とはいえない模様

2 サドル派の従来からの主張は、多国籍軍の排除であり、この手段としてナジャフは政治路線を採り、一方、サマーワに限らず各地方の過激派・反主流派は引き続き武力闘争路線を踏めていないと見られる。過激派にとって多国籍軍の一部である英豪軍と多国籍軍の一部と見なしている日本隊のムサンナ県からの撤収は、自己の武力闘争路線の正しさと成果をアピールする好機となる可能性がある。

3 ザルガニ氏と交流のあるナシリアのサドル派民兵指導者、Sheik Aus がザルガニ氏宅で実施された会合に出席した可能性がある。Sheik Aus は、ナシリア及びタリル基地周辺における簡易爆弾や間接射撃に関与していると見られている。

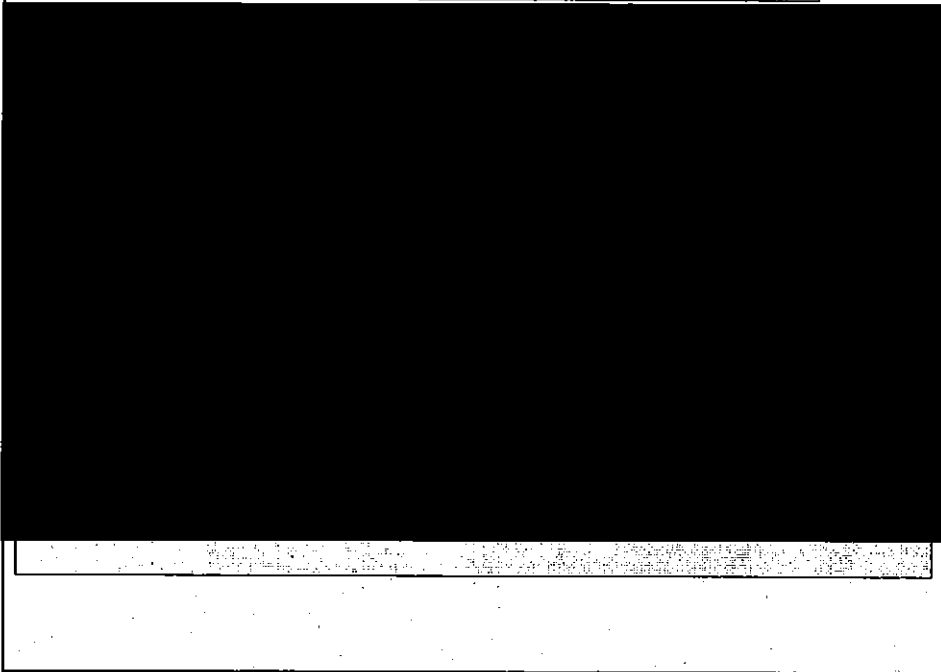
4 英豪軍及び日本隊に対するサドル派民兵の特異な行動は認められない。ただし、恒常的に実施されている偵察・監視活動は継続されている。

撤収に関わる情勢(サドル派民兵等) - 2

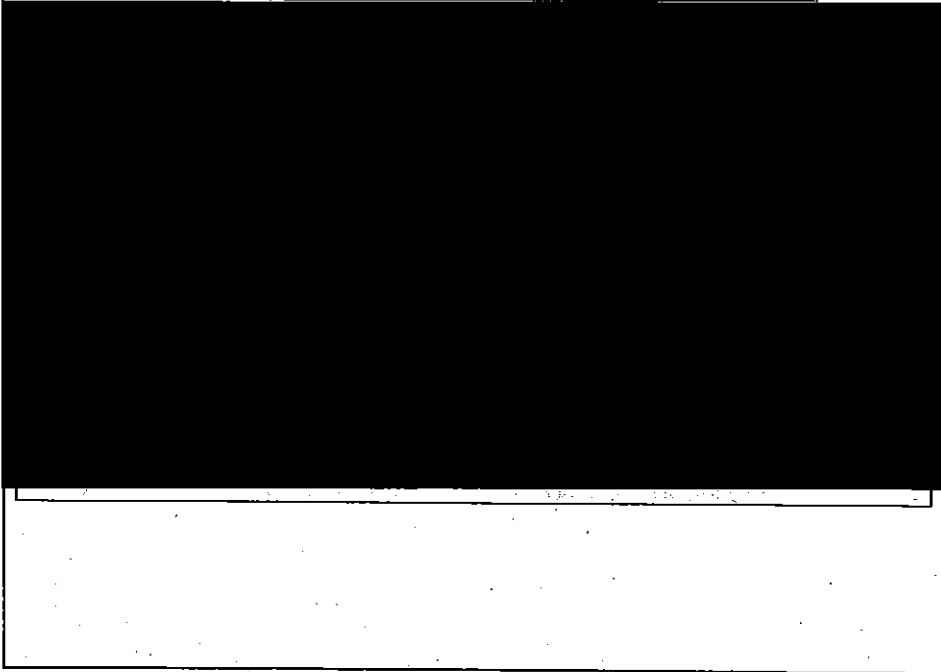
注意



撤収に関わる情勢(サドル派民兵等)-3



撤収に関わる情勢(サドル派民兵等)-4



イラク全土の全般情勢評価(6. 22)



(6月10日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 	8/26追加 8/8追加 6/8修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行政権)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィ勢力の共闘が変化する可能性 ●ザルカウィ関連勢力の活動が変化する可能性 ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	6/8修正 6/8修正
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●政治路線の継続。サドル派中央の意向に従う様に各地のサドル市民兵の再構築を企図 	6/8修正
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価(6. 22)



(6月10日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃が発生 ●バスラ県、メイサン県に所在した簡易爆弾技能者がディカー県に流入し、活動している可能性。さらにこの一部がムサンナ県にも流入した可能性 ●バスラ県、メイサン県、ディカー県に加えてムサンナ県においても簡易爆弾による攻撃が発生 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 ・多国籍師団(南東部)等が継続する治安維持作戦に対する反発から、簡易爆弾、間接射撃による攻撃が継続する可能性 	5/6修正 5/12修正 5/12修正 6/8修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派中央の意向に従わない一部の勢力が存在 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 	6/8修正 1/14追加
MSR/ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易爆弾、小火器射撃、友軍相撃、カージャック、ロードスパイク等が発生 	6/8修正
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> ●経路上の簡易爆弾や小火器射撃等、航空基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃の可能性 	9/30追加

ムサンナ県の全般情勢評価(6.22)-1



(6月19日以降変更なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●県の治安権限移譲に向けたマーキー首相の発表(6月19日)を受けて、多国籍軍撤収後に向けた各勢力の動きが逐次活発化する可能性 ●イラク治安部隊の治安維持能力は逐次向上しており、県の治安権限移譲に向けてグリーンの評価を得ている。 ●簡易爆弾技能者が流入したおそれがあり、今後、爆発成形弾等の高性能な簡易爆弾を使用した攻撃が行われる可能性 	6/19修正 6/8修正 5/12追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、他地域で活動するために一時的に滞在する可能性	6/8修正
部族関連	●宿营地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	2/20修正
デモ関連	●治安機関によって当面のデモの発生は効果的に抑止されているが、燃料、電力、雇用状況の根本的な改善は図られておらず、また、治安機関が現在の高いオープンポを長期間継続することは困難であると見積られるため、今後もデモや暴動が発生する可能性は継続	6/15修正

ムサンナ県の全般情勢評価(6.22)-2



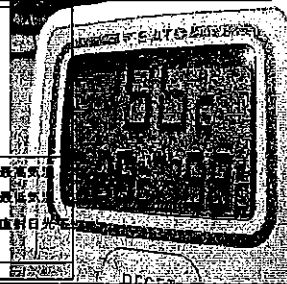
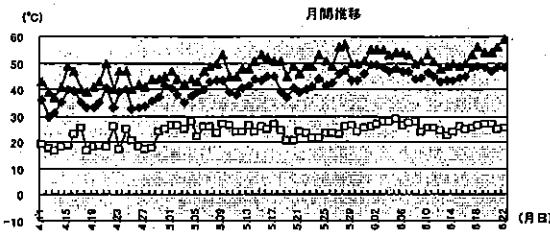
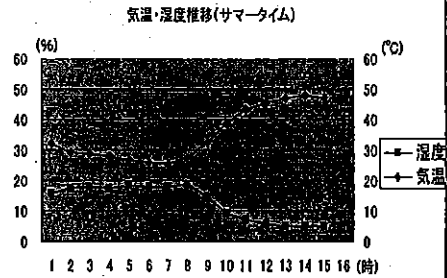
(6月10日以降変更なし)

区分	内容	備考
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性(サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はねっかえりが宿营地に対する間接射撃等による攻撃を行う可能性 ●県統合オペレーション・センター及び同周辺での活動、'Cooperative Zone'への立入及び周辺部での活動に関連して、英豪軍及び日本隊等に対するRPGを含む直射兵器や簡易爆弾による攻撃が行われる可能性 ●5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊の抗争に関連して、ナジャフのサドル事務所中央は、サマーワサドル事務所/サドル派民兵への統制の強化を図った模様。この動きに対して、ザルガ二師を中心とするサドル派民兵過激派は、勢力の盛り返しを企図し、多国籍軍等への攻撃やデモの組織化等を実施する可能性 	1/14追加 6/8修正 6/8修正 6/4修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0555(サマータイム)
 明日の日の入 : 2007
 明日の月齢 : 27.1
 明日の月出沒 : (出23日0332~没24日1816)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高48.1°C 最低25.3°C
 : 最高59°C(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 12.9%



18年6月23日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
J-1	隊長の行動	0740 0750	統幕長報告	
		0800 1100	宿営地内勤務	
		1100 1130	ムサンナTV取材受け(プレスC)	
		1200 1230	防衛庁長官とのTV会談	
		1230 1430	宿営地内勤務	
		1430 1445	25日J任務経路等について(仰指)	
		1445 1500	活動命令(梁)について(仰突)	
		1500 1600	宿営地内勤務	
		1605 1635	作戦会議	
		J-2	業務支援隊長の行動	0800 1600

⇒ 同日17 (66)

18年6月23日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所等)	車両
J2x	業務支援隊副隊長の行動	0800 1200	宿営地内勤務	
		1200 1230	防衛庁長官とのTV会談	
		1230 1600	宿営地内勤務	
		1605 1635	作戦会議	
		1635 1655	隊ミーティング	
J201	GRF (A)			
J202	GRF (B)			

18年6月23日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所等)	車両
S6☆	役務警備員配置	23日 1130～ 1930～ 24日 0530～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
S11☆	警 衛		警 衛	
S12☆	浄水活動(運 河)	0730～1000	大量送水システム点検・始動	LAV(HS)×1 LAV(G)×1

18年6月23日(金)の活動予定

コード	行動名	時間	活動内容等・(場所等)	車両
S13a	宿営地内工事、作業	0830~1600	宿営地敷水	
S13b		0830~1600	ゴミ回収	
S13c		0830~1600	屎尿汲み取り	
S13d		0900~1600	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0900~1600	Tレックス	
S13f☆		0730~0830	汚水処理	大型(HS)×2 LAV(G)×1
S13g☆		0800~1200	#2ゲート塙所改修工事に伴う回線移設	中型(HS)×1
S13h☆	0830~1500	#2ゲート塙所改修工事	LAV(E)×1 クレーン(E)×1 バケット(E)×1 油圧(E)×1 7Lダンプ(E)×1	
S16	群主力の行動	0800 1600	宿営地内活動	
		(0720~1310)	スポーツ交流行事	
S16	空中監視活動	23日0830 ~ 24日0830	空中監視活動	

18年6月23日(金)の活動予定

クウエート分運班、後送業務隊	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウエート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・本邦後送品後送準備 ・コンボイ準備 ・キャンプバージニアにおける物品管理 ・CFLCC調整 ・隊収結運業務 <ul style="list-style-type: none"> -RSU主力受入準備 -後送作業場等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例金庫出庫 ・航空輸送調整 ・兼支隊長以下バスラ訪問対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

作戦会議(18.6.22)(6:05)

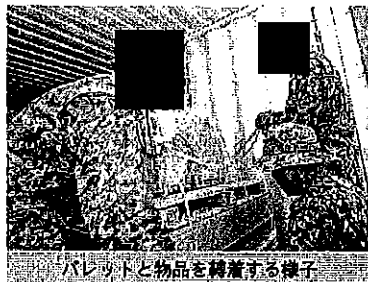
- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
-特になし。

作戦会議(18.6.22)(6:05)

- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
-サマーフ道路・橋梁建設計画プレッジ発表式参加のため作戦会議不参加

別紙

後送物品のコンテナ詰め



パレットと物品を積着する様子



部品をダンボールに収める様子

サマーフ道路・橋梁建設計画プレッジ発表式



ブリーフィングの様子



記者会見において記者の質問に答える群長

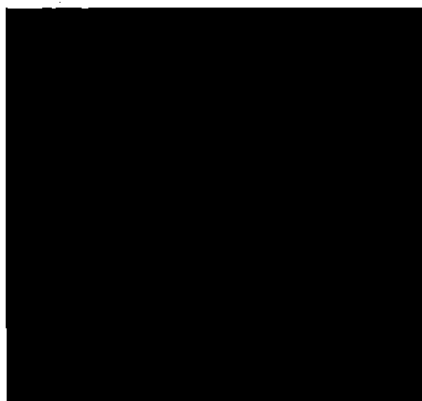


バグダッドLO日々業務報告(6月22日1830)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る警戒レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 情報会議参加 [REDACTED]、インターナショナルゲート
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	

6月22日付JAM情報最新版



評価:



JAM Update: 22 June

Assessment:

バグダッド 日誌 (6月22日)

○日本からの追送品最終便?到着

昨日、日本からの5回目の追送品が到着した。バグダッドに到着して以来、不足・不便を感じると即座に対応して頂きいつも恐縮している。

今回、家族からの追送品の他に、掃除機、茶器セットを送って頂いた。最近は何も降らないので半長靴に泥が付く、それを部屋に持ち込み「泥だらけ」、乾くと「砂だらけ」になることはなくなったが、砂嵐等で細かい砂が知らない間にコンテナに入ってきて、皆がアレルギー性鼻炎のようになってしまい困っていた。これまでに米軍PXで数台・数種類の掃除機を購入して使ってみたが、フィルターがあつという間に詰まってしまう、掃除機の電源を入れると返って掃除機から砂埃が出てくる、砂は吸ってくれない、あけくの果てには壊れてしまい、結局ほうきで掃いたり、濡れタオルで拭いたりしていた。最近は何も降らないので一日一箱ペースでティッシュ・ペーパーを消費していたほどだったが、送って頂いた掃除機が早速効果を感じ、昨晩はいつもより鼻づまりに悩まされなかったように感じた。

茶器セットは、今まで多国籍軍から訪問者・調整相手が日本コンテナに来てくれた時、マグカップで日本茶・麦茶等を出しており、日本人の感覚からは何となく「しっくり」としなかった。時には大佐・将官クラスもくものだが、これからは送って頂いた茶器セットで、日本茶でのお持たなしを「しっくり」とでき、益々連絡調整業務が円滑にできると喜んでいる。

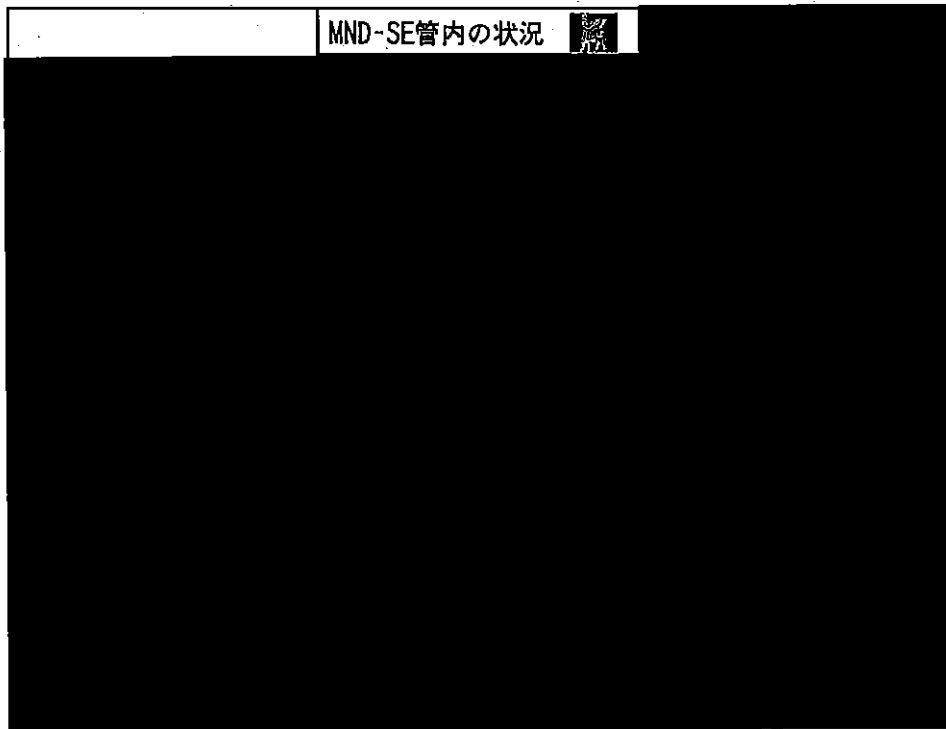
派遣元部隊・部署から沢山の日本食・雑誌等を送って頂き、更にワールド・カップ・サッカーの熱狂から完全に取り残されている我々を気遣って、市ヶ谷留守業務センターからワールド・カップ・サッカーDVDを送付して貰った。我々のイラクでの勤務が沢山の方々に見守られ、支えられて実施できていることにつづく感謝している。この感覚は、サッカー日本代表が日本から12人目代表選手「サポーター」に後押しされ、頑張っているのと同じものだと勇気が湧いてくる。

重ね重ね、日本からのご支援に対し、連絡班一同感謝申し上げます。最後まで油断することなく頑張ります。
(バグダッド連絡班一同)

バスラLO日々業務報告(6月22日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [Redacted] (警戒態勢) : [Redacted]
2 特記事項	(1) [Redacted] (2) [Redacted]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [Redacted] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9 認識統一会議 (4) 航空輸送調整 (5) 業支隊長以下バスラ訪問対応
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席 (3) 航空輸送調整 (4) 業支隊長以下バスラ訪問対応
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況



バスラ日誌 (6月22日) -149号-

1 19日から21日にかけての3日間は、慌ただしく過ぎていった。早かったと思えば早かったのだが、たった3日間だったのだろうかという気もしないではない。色々な事が起こり、色々なことを考え、色々なことを調整してきたので、3日前だがかなり前のことのような感じがする。本日 [] 以下5名の方をバスラにお迎えして、明日師団司令部の主要な方々等との懇談を予定している。

2 今日、サッカー・ワールドカップの日本対ブラジル戦。できれば日本が3点以上の差で勝ち、クロアチアがオーストラリアに1点差で勝てば、2位で決勝に残れるのではなどと素人&希望的観測で期待している。そんなに世の中うまくいくわけではないが、0.1%の可能性でも期待して応援したいと思っている。

可能性でいけば、現在調整している色々な事項について、それぞれ努めて早急に目に見える形で、実行の可能性について報告しなければならないと考えている。現在までのところ、ブラジルに挑む日本代表ほどは追いつめられてはいないが、なかなかの難題も抱えている。先走ってはいけないうし、かといって、時期を失すればできることもできなくなる。サマワ本隊の指示を受けながら、本隊と師団との緊密な連携図り、整齊と目的を達成できるよう努めたい。

3 本日快晴。バスラ9名、極めて健康。
[] [] [] [] [] [] [] [] []



スミッティLO日々業務報告(6月22日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし [] Threat Level []
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 タリルAB付近におけるIED脅威情報、サマワ市内等の治安情報、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 J9関連、明日以降の豪軍支援要請関連、CME関連、PDCC関連、12B長訪問関連、通信器材撤収関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE1 : CRG(小火器) 0730~1200 RANGE3・4 : 豪軍(小火器) 0800~1400

クウェート分遣班業務報告		18. 6. 22
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等： <input type="checkbox"/> 人員・武器等： 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告： 所属人員23名、事故人員0名、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候： 晴れ <input type="checkbox"/> 気温： 0700 34°C(36°C) 1100 51°C(57°C) ()は直射日光	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> サマワ広報要員受入 <input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける業務調整 <input type="checkbox"/> TV会議	<input type="checkbox"/> 弾薬輸送支援	
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> コンボイ準備 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理 <input type="checkbox"/> CFLCC調整		
その他		

クウェートLO日々業務報告(6月22日1900)	
区 分	内 容
警戒感等	警戒レベル 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)
特記事項	なし
本日の業務	大 使 館
	1 連絡調整等 (1) 視察者対応準備 (2) 情報要求対応 2 情報収集 特記事項なし。
	CFLCC
	連絡調整等
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集
その他	なし